

## 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた課題と取組の状況

## 【特徴(強み)】

- 1 圏域によって違いはあるが、保健所が開催している地域移行・地域定着推進会議と市町村自立支援協議会の精神部会、地域移行部会との連携や協同開催等に取り組んでいる。
- 2 県精神保健福祉士協会が地域移行の研修やピアサポーターのフォローアップに積極的に取り組む等協力的である。

課題	課題に解決に向けた取組状況	取組の成果
地域移行支援に積極的に取り組む相談支援事業所が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサポーター養成講座の実施</li> <li>・ピアサポーターを活用した長期入院精神障害者の地域移行支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者31名,うち10名が事業で活動</li> <li>・地域移行支援申請済み 3名</li> <li>・地域移行支援申請検討中 34名</li> </ul>
精神科病院,相談支援事業所,保健所の三者による地域移行へ向けた連携が十分といえない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健・医療・福祉関係者による協議の場の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月以降,3圏域において「戦略チーム会議」を毎月実施し,精神科病院,相談支援事業所,ピアサポーター,市町村,密着AD,精神保健福祉センター及び保健所による意見交換や情報共有が行われ,顔の見える関係性の構築が図られた。</li> </ul>

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (現時点)※	目標値 (令和元年度末)	達成状況の見込み(評価)
①精神病床における1年以上長期入院患者数	5,500	5,214	困難な状況
②地域移行支援(個別給付)の利用者数	28	50	困難な状況

※現時点の値が分かれば記入して下さい。分からない場合は、年度当初の値で構いません。

●指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。